山形県立山形西高等学校　進路だより

高き理想

第８号
令和７年
１１月２１日

１年次『山形のスペシャリストに聞くトップセミナー』を実施しました

１１月５日（水）ホームルーム活動の時間に、１年次生を対象に『山形のスペシャリストに聞くトップセミナー』を実施しました。この事業は、山形県内において、各分野で活躍するイノベーター（スペシャリスト）による講話により、社会人・職業人となる意識を高め、山形県の将来を担う高い志を持った人材を育成することを目的とする県教育委員会の企画です。本校では OG でもあります有限会社西谷取締役の西谷友里氏をお招きし『常識を変えていく。本気で楽しめる大人になる。』と題して講演をいただきました。「20 文字で自分を表す、夢は一つに絞る必要はない」「必ず【点】が【線】になる」「人生のキーパーソンは必ずいる」「大人から「やってみたら？」と進められたことに挑戦してみる」など、西高生の心に刺さるメッセージをたくさんいただきました。生徒の感想をいくつか紹介します。

◆将来どんな夢でも叶えられるように、意味がない必要ないと思わずに、何事にも全力で取り組み、当たり前のこと当たり前にできるように意識していく◆「がんばることを諦めない」「素直に感謝、謝る」この２つが今の自分に本当に必要だと思った。◆人を頼ることが得意ではなかったが、可能性を広げてくれる人かもしれないと知り、信頼できる人に相談するのも必要だと思った。◆自分の選択肢を自分で削らずたくさんのことに挑戦する。

２年次『進路講演会』を実施しました

１１月１４日（金）には、ベネッセコーポレーションより髙橋健太氏を迎え、２年次生向けに進路講演会を実施しました。修学旅行を終え、２学期末そして３年０学期（２年３学期のこと）に向かうこの時期に、大学受験に向かう心構えや戦略の立て方などについて、昨年度の入試結果などの具体例も織り交ぜながらお話いただきました。

入試について、「総合型選抜は２年次生の今からの準備が必要。学校推薦型は入学後成果を期待されているので一番覚悟を持って挑まなくてはいけない試験。国公立は少子化で志願者が減少しているため、最後まで粘る価値あり。」など、分かりやすく説明していただきました。また、学習の質を高めるための思考パターンや生活習慣と成績の関係、基礎基本レベルをしっかりと得点するのが得策であることなど、合格を勝ち取るため今から取り組んでいくべき方策を学ぶことができました。

最後に「時間ばかり気にして実行に移せない。現実逃避してしまう。」という生徒の声に、「今の時期に焦ることは良いこと。時間がどのくらいあるのかを考え、するべきことを実行すれば良い。」とのアドバイスを頂き、入試に向けて計画を立てて挑む大切さを確認することができました。

内容についての質問やご意見は
進路指導課　庄司（一）　までお知らせください。